

内閣総理大臣杯
第 52 回日本社会人ゴルフ選手権
＜関東予選マંデーターナメント神奈川会場＞

開催日：令和 3 年 5 月 27 日（木）
会 場：清川カントリークラブ
主 催：スポーツニッポン新聞社

本競技においては日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。
本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に記載されるので必ず参照すること。
ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「一般の罰（2 罰打）」となる。

【ローカルルール】

1. アウトオブバウンズ（規則 18.2）
アウトオブバウンズ（OB）は白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。但し、現にプレーするホールの白杭を結ぶ線を越えて他のコース上の区域に止まった球はアウトオブバウンズの球とする。
2. ペナルティーエリア（規則 17）
レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。2 番ホールの池はイエローペナルティーエリア（黄杭で表示）とし、その境界は水面とする。
3. 異常なコース状態（動かさない障害物を含む）（規則 16）
 - (a) 修理地
青杭または白線で囲まれた区域
プレーヤーの球が修理地内にある場合や、その区域がプレーヤーの意図するスタンス区域や意図するスイング区域の障害となる場合、そのプレーヤーは規則 16.1 に基づく救済を受けなければならない
 - (b) 動かさない障害物
 - (1) 排水溝
 - (2) 人工の表面を持つ道路に隣接している U 字排水溝はその道路の一部として扱う。
 - (3) 複数の動かさない障害物が近接している場合、それはひとつの動かさない障害物として扱われる。
 - (4) パッティンググリーンに近接する動かさない障害物：ローカルルールのひな型 F-5 を適用する。
4. 不可分な物
以下の物は不可分な物であり、無罰の救済は認められない。
 - (a) 樹木やその他の恒久的な常設物に巻きついたり、密着させてあるもの。
 - (b) 樹木の支柱
 - (c) 小砂利、ウッドチップ、松葉などを使用して舗装した区域。
 - (d) ペナルティーエリア内にある人工の壁や杭でできた構造物。
 - (e) 2 番ホールの黄杭
 - (f) 池周縁や 3 番ガードバンカーの擬木
5. コース内にある黄色と黒色の杭（トラ杭）は、本競技には適用しない。
6. プレー禁止区域
電磁誘導カート用の 2 本のレール（白線でつながれている区域を含む）は、全幅をもってプレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。規則 16.1f に基づき、そのプレー禁止区域による障害からの罰なしの救済を受けなければならない。ただし、スタンスにだけ障害となる場合は、そのままプレーすることもできる。
7. 壊れた、または著しく損傷したクラブの取り替え
規則 4.1b(3)は次のように修正される：
プレーヤーのクラブを乱暴に扱った以外のケースでラウンド中にそのプレーヤーやキャディーによって「壊れた、または著しく損傷した」場合、そのプレーヤーは規則 4.1b(4)に基づいてそのクラブを別のクラブに取り替えることができる。クラブを取り替える場合、そのプレーヤーは壊れた、または著しく損傷したクラブを規則 4.1c(1)の処置を使用して、すぐにプレーから除外しなければならない。
このローカルルールの違反に対する罰 - 規則 4.1b 参照
8. クラブと球
 - (a) ストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド（モデルとロフトで識別される）を持つものでなければならない。
 - (b) ストロークを行うとき、プレーヤーは 2010 年 1 月 1 日に施行された用具規則の溝とパンチマークの仕様に適合するクラブを使わなければならない。

(c) ストロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

このローカルルールの違反に対する罰：失格

9. ゴルフシューズ

ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない：伝統的なスパイクすなわち、地面を深く貫くようにデザインされた1つあるいは複数の鋳を有するスパイク（メタル製、セラミック製、プラスチック製、その他の材質かは問わない）。

このローカルルールの違反に対する罰：失格

10. プレーの中断と再開(規則 5.7)

(a) 即時中断(落雷等、切迫した危険がある場合)

委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない。委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰：失格

即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。

(b) 通常の中断(日没やコースがプレー不能)

規則 5.7b、c、d に従って処置すること。

(c) プレーの中断と再開の合図

即時中断 : キャディーへの無線を通じて連絡する。

通常の中断 : キャディーへの無線を通じて連絡する。

プレーの再開 : キャディーへの無線を通じて連絡する。

11. 練習(規則 5.2)

ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。

12. キャディー

プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰：違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

【競技の条件】

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定にて最終である。

3. スコアカードの提出

本競技においてはエリア方式を採用する（プレーヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす）。

4. 競技の結果

競技の結果は競技委員会により最終成績発表がなされた時点をもって終了となる。

5. ティーマーカー

本競技のティーマーカーは青マークとする。

◇内閣総理大臣杯 第52回日本社会人ゴルフ選手権関東予選マンデー大会 神奈川会場 ヤーテージ◇

Holes	1	2	3	4	5	6	7	8	9	Out	10	11	12	13	14	15	16	17	18	In	Total
Yards	303	141	345	415	381	162	497	378	444	3,066	345	335	329	506	183	344	161	423	485	3,111	6,177
Par	4	3	4	4	4	3	5	4	5	36	4	4	4	5	3	4	3	4	5	36	72

※コース状況により、変更になる場合がある。

【注意事項】

1. 大会受付は7時30分より開始する。
2. 競技の条件やローカルルールに追加変更のあるときは、クラブハウス内掲示板とスターターズテント内に掲示して告知する。
3. スタート時刻40分前にはクラブハウス内で大会受付とコースフロント受付を済ませ、スタート時刻10分前には必ずティーイングエリア周辺で待機すること。但し、欠場者が出た場合は組み合わせを変更する場合がある。
4. プレーの進行に留意し、前の組との間隔をあげないように注意すること。不当な遅延、スロープレーについては、規則5.6aにより罰せられることがある。
5. ローカルルール10項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
6. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
7. 競技委員会は規則1.2に基づき、すべての競技関係者、ギャラリーへの暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーに対して「日本ゴルフ協会の行動規範」に基づき罰を課すことができる。
8. 失格など競技委員会の決定について、抗議、その他のクレームは一切認めない。
9. 練習は指定練習場で行うこと。打球練習場は備え付けの球を使用し、1人1コイン(30球)を限度とする。
10. バンカー練習場、およびアプローチ練習場は使用禁止とする。
11. ミニスタンドバッグはコース保護のため使用禁止とする。
12. プレー中は携帯電話の使用を禁止する。
13. 指定練習日および大会当日の服装およびエチケット・マナーに留意すること(ジーンズ、スウェット、Tシャツ、サンダル、ハイヒールなど禁止)。
14. ギャラリーの立ち入りは禁止する。
15. 関東予選進出者は上位16位タイの選手までとする。通過者は競技終了後に手続きをするか、後日インターネットにて予選大会にエントリーすること。(当日申込の場合はエントリーフィ11,000円をご持参ください。)
16. 病気、事故等で参加を取り止める場合は必ず大会事務局に連絡すること。但し、この場合でも参加費の払い戻しはしない。大会前：スポニチ(Tel:03-3820-0651)、競技当日：コース(Tel:046-288-3000)

競技委員長